



2024年 5月10日

大阪狭山市議会議長
北 好雄 様

請願者

全日本年金者組合大阪狭山支部

支部長 西山 稔

大阪狭山市茱萸木 2-367-8

新日本婦人の会大阪狭山支部

支部長 結城 美佐子

大阪狭山市金剛 2-2-19

大阪みなみ医療福祉生活協同組合

常務理事 和田 宣寿

堺市東区南野田 127

富田林民主商工会

会長 溝田 義一

富田林市甲田 6-1-51

大阪狭山社会保障推進協議会

事務局長 山野 彰

大阪狭山市東池尻 5-1480-23

(連絡先 ■■■■■-■■■)

紹介議員

深江 容子

小芝 英俊

「現行健康保険証一律廃止」の撤回を求める請願書

日頃は、市民生活向上のために、ご尽力いただきありがとうございます。

この請願書の趣旨は、次の通りです。

政府は、現行の健康保険証を今年12月2日から廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に一本化します。

健康保険証が廃止になれば、「マイナ保険証」または原則申請が必要な「資格確認書」で受診することになります。このことは「申請忘れ」や「期限切れ」等で「無保険扱い」になることが懸念されます。

これまでも、マイナンバーカードによる誤交付・誤登録・医療機関に設置されている資格確認システムでの不具合などが報道され、個人情報漏えいについて多くの国民が不安感や疑問を強く抱いています。

もともと、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、「マイナ保険証」を国民に強制することは許せません。

国民皆保険制度のもとで、守られていた国民の健康や命が、健康保険証の廃止により脅かされることになります。

国民も、患者も医療機関・介護施設も望んでいない健康保険証の廃止を撤回すべきです。国に意見書を提出していただきますようお願いします。

記

1、「現行健康保険証一律廃止」を撤回してください。

以上。

「現行健康保険証一律廃止」の撤回を求める
意見書（案）

政府は、現行の健康保険証を今年12月2日から廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に一本化します。

現行保険証が廃止になれば、マイナ保険証か原則申請が必要な「資格確認書」で受診することになります。このことは「申請忘れ」や「期限切れ」等で「無保険扱い」になることが懸念されます。

これまでも、マイナンバーカードによる誤交付・誤登録・医療機関に設置されている資格確認システムでの不具合などが報道され、個人情報漏えいについて多くの国民が不安感や疑問を強く抱いています。

もともと、マイナンバーカードの取得はあくまでも任意であり、「マイナ保険証」を国民に強制することは許せません。

国民皆保険制度のもとで、守られていた国民の健康や命が、健康保険証の廃止により脅かされることとなります。

国民も、患者も医療機関・介護施設も望んでいない健康保険証の廃止を撤回するよう国に強く求めるものです。

以下、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

記

- 1、「現行健康保険証一律廃止」を撤回してください。

2024年 5月 日

大阪狭山市議会

提出先
衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
厚生労働大臣
デジタル大臣